

平成30年4月27日

保護者 様

高知県立中村中学校・中村高等学校
校長 上岡 哲朗

平成30年度保護者対象進路講演会について（ご案内）

春陽の候、保護者の皆様におかれましてはますますご健勝のこととお喜び申し上げます。また、日ごろは本校の教育活動にご理解ご協力を賜り、厚くお礼申し上げます。

さて、先日行われました進路講演会（山口和士先生）では、大変多くの保護者の方に参加していただき、誠にありがとうございました。生徒（高校生）にも好評で、講演会の後50名ほどの生徒が個別面談を希望し、実施しました。

本年度PTA総会では、教育未来研究会「そうぞう」代表の村上育朗先生を講師として招へいし、講演をしていただきます。村上先生は、山口先生同様、全国的に評判の高い先生です。その言葉は強烈なメッセージとして、聴くものの胸に突き刺さるといわれています。

前回の講演に参加していただいていた保護者様、またお忙しい中参加できなかった保護者様も、この機会を逃さず、ぜひ参加していただければと思います。

昨年同様、高校生と中学3年生にもご講演をいただくことになっています。村上先生の講演を通して、ご家庭でもお子様と進路について話し合えるきっかけにいただければと思います。

お忙しいこととは存じますが、万障お繰り合わせの上ご出席くださいますようご案内申し上げます。

記

- 1 日時 平成30年5月26日（土） 10:05～11:35
*生徒対象の講演は、前日5月25日（金）に実施します。
- 2 場所 本校 体育館2F
- 3 講師 教育未来研究会「そうぞう」 代表 村上育朗 氏



（プロフィール）

静岡県・岩手県での教員生活を経て2010年3月、岩手県立大船渡高等学校を教頭として定年退職。その後、1年間、同校で再任用として勤務。2011年4月、私立花巻東高等学校に教頭として赴任。2012年3月末、退職。

「あえて急な伸長を目指さず、一流に触れる人間教育を基本とした進路指導」で、生徒の「考える力」を養うと同時に「感じる心」を育てることによって、着実に進路実績を伸ばし、勤務したすべての学校で過去最高の実績を挙げる。

また、岩手県内の進学校のネットワーク化、全国の高校の進路指導にかかわる教員のネットワーク化に尽力。その傍ら、高校生、進路担当者、PTA等、高校や県単位の研修会、教育環境のネットワーク作りの講師として全国各地で年間100回以上の講演を行っている。

さらに、東京大学、京都大学、慶応大学等の各大学、学会等においても講師及びパネリストとして招聘されている。

2011年3月11日の東日本大震災で岩手県陸前高田市の自宅を失う。その後の避難所での生活の中、高齢者等への支援活動を開始するなど、多忙な日々を過ごしている。

4 その他

PTA総会の案内とともに、進路講演会の出欠表を配布しますので、5月10日（木）までにご提出くださるよう、お願いいたします。

これまでの講演からの感想(抜粋)

【保護者より】

- ・今回の講演に来て本当に良かったと思います。自分がどんなに幸せかよくわかりました。「受験」というよりは自分の意識が変わったような気がします。
- ・男親としてはなかなかこのような機会に参加することができませんので、とても有意義でした。会社を休んで参加しましたが、とても得るものが大きかったです。先生のお話を子どもがどのように感じたのか、ゆっくり話をしたいと思います。
- ・大変楽しい時間でした。親として子どもに手をかけてやれるのは幸せだと、忘れていたことを思い出させてもらってよかったです。
- ・自分や家族のことでピリピリしていましたが、先生のお話を聞いてリセットできそうです。毎日の生活、受験に向けて、今日聞けたお話を実現できるよう、コツコツ一つずつやってみようと思わせていただきました。
- ・3人目の受験になります。部活も勉強もそこそこ頑張っていますが、熱いものがなかなかないようで、悩んでいる様子です。良いアドバイスができず、今日来てみることにしました。好きなようにすればいいと思っていましたが、「私はこう思う」「我が家はこうだ」と言ってあげることが、もしかしたら必要なのかもしれません。子ども任せだったような気がします。もっとよく子供のことを見つめてみます。
- ・最近生意気になり憎らしく思っていた息子ですが(内心はとても可愛い)、私が彼にやっつけられることがたくさんあるのだと知り、目が覚める思いでした。素晴らしいお話をありがとうございました！